

## ●ホオズキ、ヤマジノギク、ハボタン、ラナンキュラス経営の特長

杵築市は大分県の東部に位置し温暖な気象条件を活かし平坦地から中山間地で多くの花き栽培が行われています。ホオズキは大分県が全国一の産地であり、ヤマジノギクは紫色がきれいな大分県オリジナル花きです。ホオズキ・ヤマジノギク・ハボタン・ラナンキュラスについては初期投資が比較的低く、収入が安定しているため複合経営される生産者も多いです。

### 【ホオズキ】

- ・支柱栽培（2L・L）、ネット栽培（L・M）で誘引し、簡易ハウスや雨よけハウスで栽培
- ・平坦地から中山間地で幅広く栽培、県内有数の大規模産地である
- ・7月上旬～8月上旬が出荷最盛期、農閑期はハウス内の片付け、土作り・土壌消毒・苗管理

### 【ヤマジノギク】

- ・露地栽培で初期投資が比較的低い
- ・作付面積、出荷量は県内一
- ・10月上旬より出荷開始、農閑期は片付け・土作り・土壌消毒

### 【ハボタン】

- ・簡易ハウスで無加温栽培が可能
- ・冬の寒さにあたると発色が良くなるため中山間地の栽培が望ましい
- ・正月商材で、12月中旬から年末にかけて出荷最盛期、農閑期はハウス内の片付け・苗管理

### 【ラナンキュラス】

- ・水はけのよい、有機物に富んだ用土が適します
- ・球根は、植えつけ前に吸水処理が必要です
- ・冷蔵庫で1週間ほど吸水させてから浅く植えつけます
- ・植えつけ、植え替えは10月から開始



ホオズキ（左上） ・ ヤマジノギク（右上）  
ハボタン（左下） ・ ラナンキュラス（右下）

## ●就農までの流れ

ファーマーズスクールを活用した就農の場合

就農相談

短期  
体験研修

FS1年目

FS2年目  
(模擬経営)

就農

## ●経営目標

### 就農5年目の経営目標

品目・規模・収量

- ・ホオズキ 15a 10,650本
- ・ヤマジノギク 15a 61,100本

販売額・所得

- ・ホオズキ 販売額 334万円
- ・ヤマジノギク 販売額 243万円 合計所得 300万円

従事者

- ・家族 2人・雇用2人(7月～8月)

・規模拡大

### 就農10年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

- ・ホオズキ 20a 14,200本
- ・ヤマジノギク 20a 81,466本

販売額・所得

- ・ホオズキ 販売額 494万円
- ・ヤマジノギク 販売額 367万円 合計所得 467万円

従事者

- ・家族 2人・雇用2人(7月～8月)

※諸経費は人件費を含む。減価償却費は所得に含む

※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

## ●目標とするモデル経営体のイメージ

氏名 A さん

経営概要 (R3年度)

面積16a ホオズキ11a ヤマジノギク6a

ホオズキ 8千本 販売額2,875千円

ヤマジノギク 25千本 販売額1,093千円

構成員 本人、妻 2名

就農22年目

経営理念

高品質な花きを消費者へ届ける！

メッセージ

私たちと一緒に花を栽培してくれる方をお待ちしています！



## ●私たちがサポートします ～技術習得から就農までのサポート体制～

○ホオズキ部会 25名

○ヤマジノギク部会 18名

○ハボタン部会 7名

○ラナンキュラス部会 3名

- ・杵築市花きファーマーズスクールでの研修をサポートします。
- ・就農コーチは部会役員です。



ファーマーズスクール入校式や部会研修会の様子

## ●杵築市の支援策

○杵築市ファーマーズスクール

研修期間2年 問い合わせは随時行ってます

○移住・定住支援

- ・杵築市移住応援給付事業補助金
- ・杵築市空き家活用事業補助金
- ・杵築市空き家バンク制度
- ・杵築市定住促進補助金

○子育て支援

- ・子ども医療費助成事業（中学校卒業まで医療費無料）
- ・こども園・放課後児童クラブ待機者ゼロ

## ●産地が求める人材

○花が好きな方

○花き栽培で独立自営就農の

意欲が高い方

○杵築市内に住み、地域の

イベント等に積極的に参加される方

○健康で、笑顔あふれる方

## ●問い合わせ先

JAおおいた東部事業部

〒873-0001 杵築市杵築740-1

TEL:0978-62-3052

FAX:0978-62-4100

杵築市役所 農林水産課

〒873-0001 杵築市杵築377番地1

TEL:0978-62-1809(直通)

FAX:0978-66-1033

不明な点は電話で  
お問い合わせ  
ください！